

# 令和4年度

## 訪問支援を行った先生方へのアンケートの結果

乙訓教育局管内の経験の浅い先生方の困り感や課題を把握し効果的な支援につなげるために、令和4年度に教職員支援アドバイザーが参観、面談した先生方にアンケートを依頼しました。

### ◇ アンケートの対象

- ・ 令和4年度に教職員支援アドバイザーが支援した先生91人(小学校65人中学校26人)にアンケートをお願いし、そのうち67人から回答をいただきました(回収率74%)。

### ◇ アンケートの内容

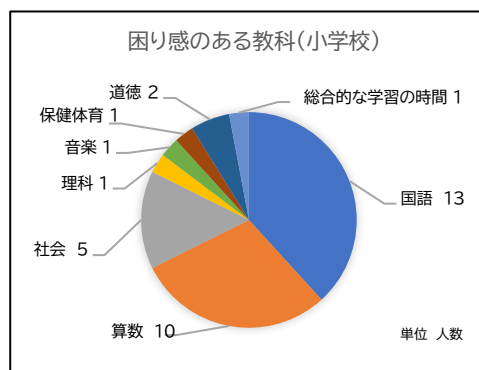
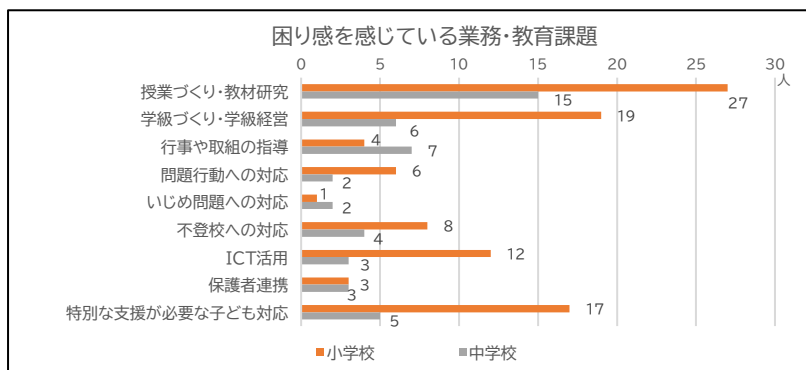
- ・ 困り感を感じている業務・教育課題
- ・ 困ったときに相談する人
- ・ 自己研鑽を積むために活用するツール
- ・ 今後学びたい業務・教育課題
- ・ その他、アドバイザーへの要望等(記述)



### ◇ アンケートの結果

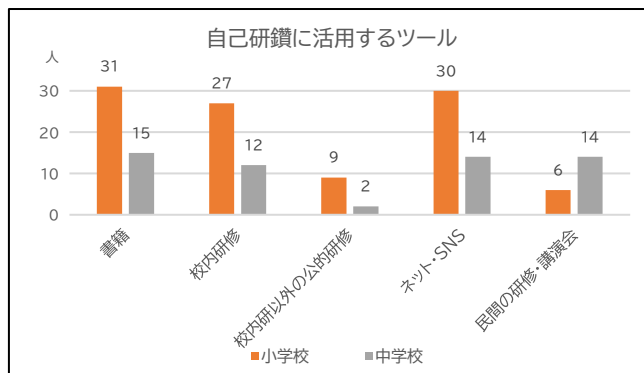
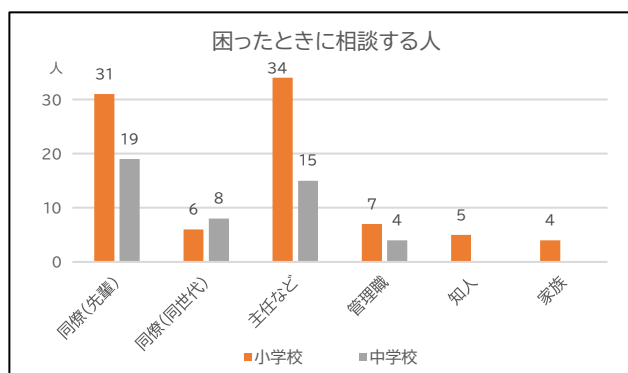
#### ア 困り感を感じている業務・教育問題

- ・ 小・中とも最多だったのが「授業づくり・教材研究」でした。
- ・ 小学校の教科指導では、国語次いで算数の2教科に困り感を持つ先生が多かったです。



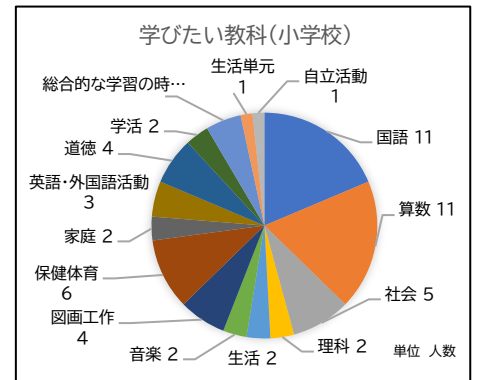
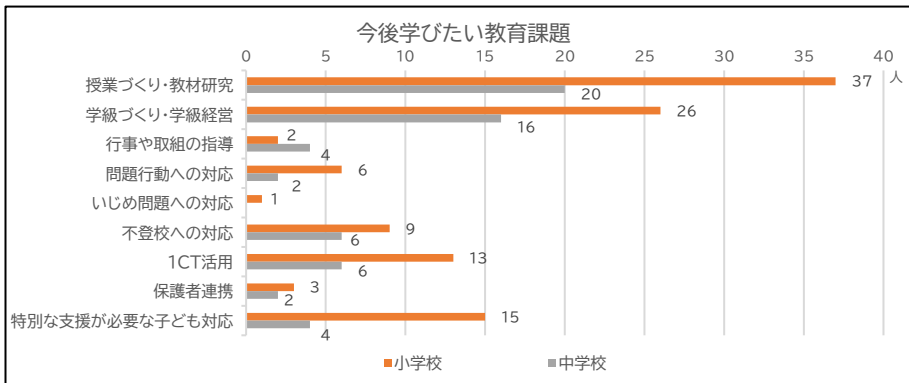
#### イ 困ったときに相談する人・自己研鑽を積むために活用するツール

- ・ 昨年度と同様、自己研鑽のツールとして「書籍」に次いで「ネット・SNS」をあげる先生が多かったです。



## ウ 今後学びたい業務・教育課題

- ・ 今困り感を感じている業務・課題をあげる先生が多かったです。



## エ その他、アドバイザーへの要望、意見等(記述による回答)

- ・ 授業で興味・意欲を高める引き出しをたくさん持ちたい。
- ・ (特別支援学級において)2学年以上を同時に教えるときのコツなどを教えてほしい。
- ・ 規律を守らせる上で、特別な支援を要する子どもへどのような配慮が必要か知りたい。
- ・ 京都の少人数学習の制度はとても良いと思う。[他府県での教職経験がある方から]
- ・ 子どもへの声掛けの内容やタイミングがよくわからない。
- ・ 対応が難しい保護者とはどのように連携すればよいのか学びたい。

## ◇ アンケートの結果を受けて...

- ・ 以下の点を検討し、令和5年度の教職員支援アドバイザーの支援につなげたいと考えています。

- ◆ 小学校における国語及び算数の授業づくりに係る効果的な支援
- ◆ 中学校の授業づくりにおける困り感の把握
- ◆ 学級づくりに係る効果的な支援
- ◆ 特別な支援が必要な子どもへのアプローチ、特別支援学級の授業づくりなど、特別支援教育に係る支援
- ◆ 先生方が頼みとする主任、先輩教員等中堅教員との連携
- ◆ 動画、インターネット等を活用した支援